mutsuki
睦月
presents
1
俺と義妹の内緒〝と〟

CONTENTS

【俺と義妹の内緒ごと】

第1話 公園でナイショごと。

第2話 ベッドでナイショごと。

第3話 リビングでナイショごと。

第4話 おにいちゃんの部屋でナイショごと。

【彼氏の弟に寝取られて…】

第1話 彼氏の弟の部屋で…

第2話 学校の図書室で…

第3話 密会はホテルの一室で…

おまけ

ore to gimai no naishogoto
presented by
mutsuki

GO to next page★GO to next page

GO to next page★GO to next page

第1話　公園でナイショごと。

帰り道
公園で…

咲希が泣いている
ところを見かけた

俺たち義兄妹は
そこまで仲がいい
わけでもないが

見かけてシカトも
後々を
考えると……

そんな考えが
浮かぶくらいの
仲だ

平凡な俺と違って
義妹は出来がよくて
年頃なのか
お互い気を使って
外では話しかける
ことも少ない

…でもまぁ
今回は…な

咲希

どうかした
のか？

なんでも
ないっ！

夜の公園 暗い中で
一人にさせるのもなぁ
とりあえず…
咲希！
落ち着けって！
ビクッ
!!!
シッ
ご…ごめん
もう…平気
そっか
義妹は外面は
いいけど 俺に対して
どうにもキツい
接し方をしてくるが
う…
すげー大声で
びっくりしたわ
ご…ごめん
つい…
真面目に話せばちゃんと
言うことは聞いてくれる
のが俺たち義兄妹の
関係がこじれない理由
として大きいと思う
そりゃムカつく時も
多いけども
あ…
やべ…さっきの大声で
人が…？
え？
咲希
こっちに
いいから
咲希も泣きそうだし
色々めんどい
からな……
ううん

ちょっと
お兄ちゃん？
ぐいっ
ぐいっ
たぶんさっきの
大声で人が寄って
きちゃったんだろ
ぐいっ
大声って…
あ……
はーっ
はーっ
ご…ごめん
別に俺の声も
大きかったし
気にするなよ
やり過ごして
帰ろう…
とりあえず
ここで…
うん…
あっ♥

あ、
今外…音…
あ♥まっ…てぇ♥
はっ…ん♥
気のせいだろ
集中しろよ
う…うん
ふあ♥
は♥
どきどき
お終わるまで
我慢だな…
あ♥
どきどき
うん…
どきどき
まぁ
すぐ終わるだろ
あ♥
どきどき
あん♥
あ♥あぁ♥
声でちゃ…
んん♥
……
やぁ♥
あ♥
もう一回ね♥
…ん♥
うあ♥
あ♥
あん♥
……
はぁ～～～…
二回目なのに
大きっ♥はっ♥

長いね……
あ
あ
は
は
…そうだなぁ…
クチュン!!
ほらこっちに寄れよ
寒いだろ?
どきっ
あ…
ば…ばか
こういうのは彼女作ってやりなよ…
どき
どき
どき
どき
どき
どき
……わりーなそんな気配は微塵もないわ
ふーん…

つーか
いつまで
してるんだよ…

あ♥

お兄ちゃん…

ったく…

チラッ

…はっ♥

ずっとこんな
声聞いてたら

ん？

頭おかしく
なるぞ

ゃ…
はっ♥

どき

どき

どき

この……
声……さ

どき

あぁ♥

どき

なんか……
怖いな…

嫌だと思っても
だめって思っても
頭の中に
どんどん入ってくる…

どき

あ♥

あ……

どき

どき

は♥
い…い♥

どき

どき

こんな…
怖い……

んぁ♥

咲希……

どき

どき

ん♥あ♥

はぁ…

同じこと考えて…たの…か？
あ♥
どき
ガシッ
でもこんな声ずっと聞いてたら…
どき
義兄妹だぞ？俺ら
は♥
は♥
咲希…
どき
どき
嫌なら言って…
え？
あ♥
でも…俺…きっと咲希も…
どき
あ♥
は♥
どき
あ♥
え？
は♥
あ……
ビキ…
ん…♥
は♥
はふ…♥
ん♥

ん…♥
んん♥
ちゅっ
ちゅっ
はぁ…ふぅっ♥
ちゅるるっ
ちゅっ…
動か…ひ、すひっ…は、
ぷぁっ♥
もぉ…がっつきすぎ…
はぁ!!
かあああ♥
ごめん
俺も初めてなんだよ…
すっ…
咲希
立って
え?
う…うん
でもなんで…
どきっ
あ……
そんなに…ジロジロ見ないでよ…
どきっ
むあっ…♥
すげ…濡れて…
!!
バッ!!
くにーっ
めくっ!!
あっ!?

ねぇ！やだっ!?
お兄ちゃっ…!?
はーっ
びくっ
はーっ
びくっ…
声…バレるぞ
そんな……
ぐり
ぐり
じわぁ…
…っ♥
びくっ♥
ふ♥
ふーっ♥
んっ♥
ふぅ♥
びくびくっ♥
んっ♥
びくっ
ふっ♥
ふー♥
ふー♥
ふー♥
びくびくっ
やあ…♥
ぐりぐり
あ♥
や…もつ…
んぁ♥
はっ♥
はー♥
はー♥
ふ…うぅ♥
お兄…ちゃ
びくぁ♥
んぁ♥
びくんっ!!

ん♥
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぐっ
じわっ…♥
は〜♥
びくん…
あ…♥
は〜♥
かあああっ♥
は…あっ♥
は〜♥
あ…♥
お兄ちゃん…私……
びくん…
すげ…
ぐちょぐちょだ…
……
あっ♥
咲希……
…っ!!
お兄ちゃん…

声我慢しろよ
……
あっ…
ボロ…
え？え？
あれが
お兄ちゃんの？
暗くて
見えにくい
……けど
あんな大きいの
は…挿入るの？
そんな…
無理でしょ？
お兄ちゃん
……
やっぱり
…その…
ううん…
それよりも
お兄ちゃんとなんて
私…いいの？
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ

咲希……
はーっ
ビクッ…
はー
はーっ
あ…っ!?
びくっ…!!
あ…っ!?
はっ!!
無理ムリ
こんな大きいの
挿入っ……
挿入ちゃっ…!?
あっ!!

あ…
これっ…
まっ…てよ…あ♥
は♥
本当に挿入って ん♥
ずずっ
ずずっ
ずずっ
ずずっ
ずずっ
ふー♥
ふー♥
ふー♥
ふー♥
んん♥
んん♥
お兄っ…ちゃ…ふ♥
咲希っ…ごめん
声…くっ 我慢してくれ
…こんなの止めらんねぇ
くっ…
はーっ
はーっ
ずずっ
そんなっ…っ♥
は♥
は♥
はっ

咲希っ！
咲希っ！
咲希っ
咲希っ!!
咲希っ！
な…名前っ
そんな呼ばないで
…よ
なんて？
は…
恥ずかしいからっ
響くのっ…
頭の中に…

嘘みたい
初めてが…お兄ちゃんって…
あ♥
ずっ
はっ♥
ずっ
はー♥
はー♥
ずっ
あ♥
ぬちっ
ぬちっ
ぬちゅ
信じられないのに…なんで
はぁ♥
はー♥
あん♥
ずっ
ずっ
なんで……こんなに
パン
私…気持ちよくなっちゃって…
あ♥
パンッ
パンッ
はぅ♥
パンッ
ふー♥
ふー♥
ふー♥
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
あ♥

ア♥
サアァ
ん…う♥
は…うぅ♥

あ…おっ…兄ちゃ…
はー♥
はー♥
ずっ
ずっ
はっ♥
あ♥
はー♥
ずっ
や…もぉっ…あっ
はっ♥
ずっ

ぬちっ
ぬちゅ
ごめ……もうちょい
は♥
はっ♥
はー♥
はー♥
はー♥
あっ♥
ぬちゅ
ぬちゅ
はっ♥
きゅっ♥
きゅうぅ
もうっ…すこしだけっ…
ずっ
ずっ
あ♥
あ♥
ずっ
ずっ
あ♥
ずっ
あん♥
ずっ

だめっ…なのにっ
あ♥
ずっ
ずっ
はっ
はーっ
駄目なのにっ…
気持ち…いい♥
はー♥
はー♥
はー♥
はっ♥
ぬちっ
ぬちっ♥
ん？
ずっ
ずっ
ずっ

俺も同じだ…
腰止めらんねぇ
ずっ
はー♥
はー♥
はー♥
はー♥
ずっ
ずっ
そんなっ
あっ♥
いっしょ…なの？
お兄ちゃん…とお♥

ちゅっ♥
んっ♥
ちゅっ♥
ん♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥
んん♥
ずっ
ずっ
ぬちっ
ぬちっ
んっ♥
ずっ
ぬちっ
ぬちっ
はっ…ふ♥
ずっ
ずっ
うっ♥

あ♥
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ずっ
はぅ♥
ずちゅ
ずっ
びくん♡
はー♥
あぁ♥
はー♥
ずちゅ
はー♥
びく♡
びく♡
お兄ちゃ…ん♥
あ♥
ずっ
はっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
ずっ
やっ♥
はぅ
あ♥
ずちゅ
ずっ
ずぼっ
ぬぽっ
じゅぽっ
ずぽっ
ずちゅ

も…何もっ…
はっ
あっ♥
はーっ
うっ♥
は♥
は♥
は
考えられないっ…!
はっ♥
ずっ
ずっ
あ♥
はーっ
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
ずりっ
ずりっ
あぅ♥
あぁ♥
はー♥
はー♥
くっ!!
ずるん!!
あ!?

ビュッ
ビュルルルッ
ビュッ
ぐっ!!
ひっ♥
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ぶくっ♥
ぶくっ♥
ぶくっ♥
あ…熱っ…
はー♥
はー♥
はー♥
これがお…兄……
ちゃんの……
せい…
えき…?

ただいま
……
トン
トン
トン
トン
俺…さっきまで
この尻触って…
すげー
柔らかかったな…
スゥ
……ん
……ゃん？

……
お兄ちゃん…？
どこ見てるのよ…
へ？
あ!?
あいや
なんだ？
……
なんでもない…
キッ

事故みたいな
ものだったん
だからね…
お互い忘れよ…
ね？
ガチャ
じゃ…
あ…あぁ
おう…
……ん？
なんでもない…

なんで
泣いてたんだろ…

あ♥あぁ♥
……
声でちゃ…
んん♥
あ♥
やぁ♥

第2話
ベッドでナイショごと。

咲希ー
もう帰るの？
遊んでかない
しるん
あヨーコ
ごめん
今日は早く
帰らないとなんだ～
えー
マジで～
ザンネン
……
サァ……
盛り上がる…
かぁ…
咲希がいると
盛り上がるん
だけどなぁ
ごめんね～
ううん
また誘うね！

咲希？どうした？

!!

なんかボーっとしてたけど…

ふき ふき ふき

なっ!? なんでもないっ!!

でも…

ゴシゴシ ゴシゴシ

ザーッ

平気だから！ ハイ 私の分終わり

カチャッ

後はよろしく

おおい…？

バタン

元々

義妹は今とは感じが違ってた
あの…
その…
えっと…
大人しくてどこか自信がなさげで…
それが高校に進学したくらいから
声のトーンが上がり……なんか怒りっぽくなった
何よ？
兄ってだけでウルサイなー
明るくなっていいとこもあるんだけど
……上手く言えないが
何か無理してるんじゃないかなって
カチャ
ゴシゴシ
ゴシゴシ
ザー
カチャ
俺にはそんな感じに見えてしまって
でも…それって俺が何か言っていいものなのか
あんなことしておいてしたくせに
ん…
……
変なの

お兄ちゃんが
そんな風に見てた
なんて
ふるっ…
あの時も
びっくりした
寒かったのは
事実なんだけど
正直…
ホッとした
あんな感じ
初めてだったなぁ
…って
バッバカッ
私何考えて…っ
あれは事故っ!
事故なんだ
からねっ!?
ん？ なんだ
ここにいたのか
これ俺の机に
置いといて
くれないか？
な 何っ？
はぁ？
なんで私が…
頼むよ
まだ皿洗い
終わんねーんだわ
……しょうがない
わね…
ぽん

ガチャ…
バタン
な……
なんで……？
すー
すー
すー
すやあ…
咲希？
おい？
なんで俺のベッドで寝てるんだよ…
買ってもらったばかりの俺のベッドだぞ…
……
すー
すー
やっぱり無理してるのかね……
ったく…少しだけだぞ

いやいやいやいやいやっ！
馬鹿野郎！何考えてるんだ!?
この前のはっ…
一回だけでも問題で俺はずっと悩んで…
……
一回…
おい咲希…自分の部屋で寝ろって
俺の部屋なんですけど？
……
……
ビクッ!?

大体なんでここで寝てるんだよ？
この前のこと考えたら……
ぶるぶるぶる
そっ…
なのに無防備すぎるだろ…
……
すぅ…
すぅ…
すぅ…
ん……
すぅ…
駄目だ思い出しちまう
ビクッ
自分でシコるくらいなら
これくらい……
ビクッ

ねぇねぇ
久しぶりに咲希に会ったんだけどさ
なんていうか…その…変わりすぎじゃない？
ねー私もビックリした～w
中学の時はもっと大人しい感じだったのにね
あれが高校デビューとか言うやつ？
キャハハ
ナニそれ…
だっさーw
違う…私はただ…
今までの自分が嫌で…
咲希？

大丈夫か？
無理…してないか？

……
パチッ…
お…にぃ…ちゃ…
ん…

はーっ
はーっ
はーっ
シュシュ
シュ
シュ
ナデナデ
さわさわ
!?
バキッ
レギンスと下着下ろされてっ…!?
ごめん咲希…
はーっ
はーっ
ごしゅ
ごしゅ
ごしゅ
ごしゅ
はーっ
少し…もう少しだから…
はーっ
はーっ
こんな形だったのか
さわさわ
暗くて見えにくかったから…
すりすり
あ…コレ…うわっ!? すごい柔らかい
くちっ
ぬる…
ぬちっ…
すげぇこんななんだ…

すごい どんどん溢れて…
ちゅぽ。
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽっ
指が ヌルヌルに…
ダメそこっ…!! お兄ちゃッ…
ふーっ♥
ふーっ
ふ…う♥
ふーっ
ダメ… だめぇ…
…っ♥
ん? これ……
びくっ
びくっ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽっ
ちゅく。
びくっ
びくっ
びくっ
びくっ
ふーっ
ふーっ
んっ♥
これが クリ…?
触れると 咲希の体が ビクビク反応して
はーっ
はーっ
はーっ
気持ち… イイんだよ…な?
もう… お願いっ
はーっ♥
そ…れいじょ… やめっ…
はーっ
はーっ
はーっ♥

ダメッ!!
うわっ!?
……咲希?
……
起きてるのか?
咲希?
ゴクッ
おい?
ビクッ
ビクッ
返事できるわけないでしょっ!?
どんな顔すればいいのよっ…!!
え?
ビクッ
ギュッ
……ごめん

ズンッ!!
くっ…
この前より締まりが
キツいっ
はーっ
はーっ
たまんねぇ
咲希っ
咲希っ!!

止めらんね…
気持ちよすぎるっ
ばっ…ばかっ!!
何言ってるのよ!?
こんなやり方
ダメに決まってるじゃないっ…!!

……
パッ
パッ
パッ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
こころぉ♥
……っ♥
はー♥
はー♥
はー♥
はー♥
なんで私まで気持ちよくっ…
な…っちゃ…ダメなの…にっ
咲希…
ずっ
ずっ
ずっ
ぐいっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
咲希!!
なんでよ…
ぐちゅん♥
ぐちゅん♥
ぐちゅん♥

…起きてるんだろ
咲希？
ぎゅっ
ドキッ
!?
い…いつから…
きゃっ!?
ばっ
たまに声
出てた気がした
そんなっ…!?
ドサッ
私はっ…
ぐっ
よかったよ
俺だけじゃなくて
何言って…
んん!?
ぐぐっ♥
ぐぐっ♥
ずるん!!
ん〜♥

ん？
あ!?
下着…つけてないんだ
あっ♥
や…はっ♥
それはっ…たまたまっ…
こんなきれいなピンク色なんだ…
前は見れなかったから…
きっ…聞きなさいよぉ
はっ♥
あっ♥
一緒にはやめっ…
はうぅ♥

咲希っ！
ずちゅ
あん♥
ちゅぱ
ちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ずちゅ
ひぁっ…
あぅ♥
むにゅ
むにっ
ずちゅ
ずちゅ
あ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
同時にっ
ダメッ…
だめぇっ!!
ずっ
ずちゅ
ぴく♥
はっ♥
はっ♥
ちゅぱ
はっ♥
れろ
れろ
ずっ
あ♥
あん♥
お兄ちゃっ…♥
たぷん♥
ずちゅ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ぞくぞくっ♡
あぅ♥
まっ…んんっ♥
ん〜〜♥
ずっ
ずっ
ぷるん♡
ぴくん♥
うっ〜〜♥

こんなこと…はっして…はぁ♥
私っ
お兄ちゃんっ♥
咲希っ!!
お兄ちゃん…も…っ私
わけがわからないよっ…
おかしくなっちゃ…はぅぅ♥
お兄ちゃん♥だめぇっ!!
あ♥
あ♥

あ……
せーえ…き…？
うっ…
くっ…
明るいから
はっきり…
あんな色
なんだ…

信じられない！
何考えてるのよ
ごめん…
寝てるとこを
サイテー！
私の…
女の子の気持ち
少しは考えないと
ダメでしょ!?
ごもっとも
です…
大体ね
私は……
すまん…
しゅん…

私は…
……
大丈夫か

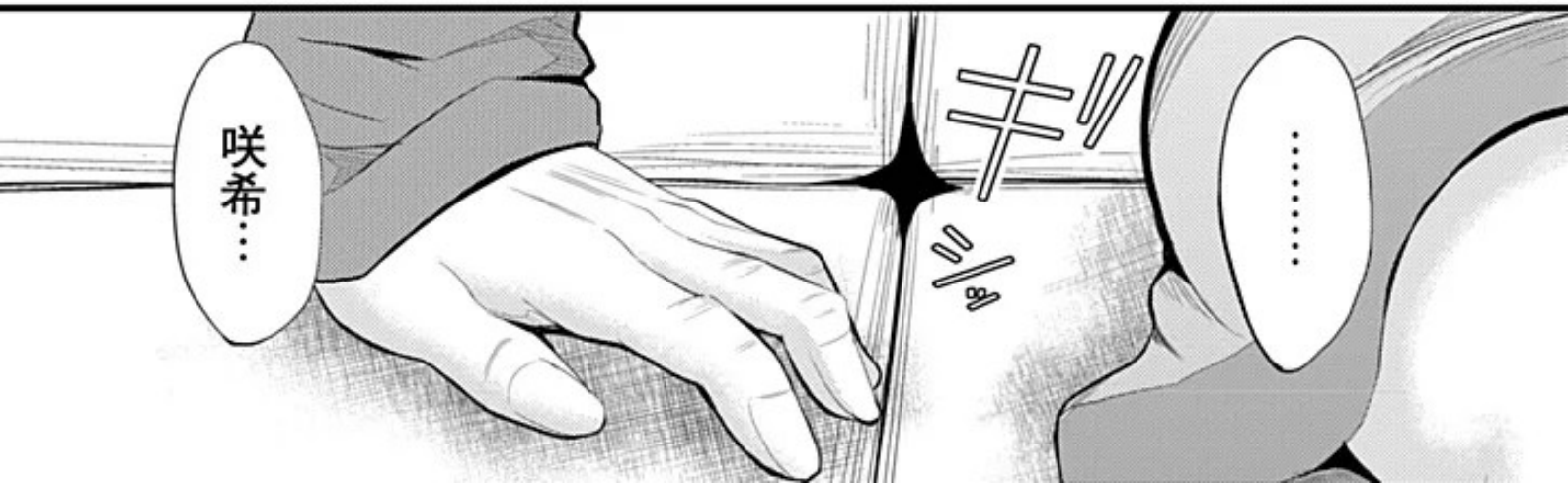
な…何よ
正当化しようっての？
サイテー!!
く…
ごごめん…
…咲希も少しは
その辺気を使えよ…
俺が来るってわかるだろ…
!!
それは
新しいベッドが
どんなかなーって
気になって
なぁ…
ところでなんで
俺のベッドに…
はっ

ふるっ…
ドキッ

第3話　リビングでナイショごと。

あれから
なんとなくだが
義兄妹の距離感は
縮まった気がする

お母さん仕事に
行ってくるから
二人とも晩御飯
適当に済ませてね
今日遅くなるから
あーい
はーい


……
咲希…

……何？
母さん遅くまで居ないってよ
わかってるわよ…横にいて聞こえないはずないでしょ
だからさ…その…
……

……

ん…あ♥ はっ♥
は…っ♥ あっっ♥
ちゅぷ
ちゅっ
お兄ちゃ…や♥ はぁ♥
びくっ
びくっ…
すげぇ すぐこんなにヌルヌルに……
びくっ♥
はっ♥
はー♥
はー♥
ちゅっ
ちゅぱ
ちゅぱっ
ぢゅるるっ
そんなことな…っや…だっ
びくっ
びくっ
んん♥
ぐっ
なんで…
つぷっ…
ふぁ♥
つぷぷぷっ
びくんっ♥
だめっ ゆびもっ♥
はー♥
ぞくっ♥
はー♥
お願い…止め…て
あ…♥ あぁ♥
はー♥
ぞくぞくっ♥

んんっ♥
はっ
う…ううう…っ
イっちゃ…
びくびくっ♥
びくっ♥
はっ♥
はっ♥
びくんっ♥
あっ♥
はやらっ♥
あぁ♥
ふーっ
じじゅる
ふーっ
ふーっ
ダメっ今っ…はっ♥
今敏感にっ…
あ♥
じゅるるっ
びくっ
びくっ♥
ちゅるるっ
びくっ♥
あ♥あ♥あ♥

もう…らめぇっ
もっ…もぉっ♥
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
それ以じょっ…あ♥
ら…めぇぇ…
あ♥
あ♥
ぴくぴくっ!!
は♥
はっ♥
はっ♥
ガクガク
ふっ…
つうるまぎ♥
ガクッ
きゅっ♥
きゅっ♥
きゅうぅぅ♥
びくびくんっ♥
やばい…
ヤバい…
咲希
びくっ…♥
はー♥
は…♥
はー♥
びくっ…♥
びくん…
義理とはいえ
妹なのに…
びくん…♥

かわいい
ごめん俺
ハーン
はー♥
はー♥
どきっ…
あ……
どさっ
はー♥
我慢できない
ギシッ…
ぐくっ
ちょっ…まっ……
ぷっ…
あ♥
ぐくっ…
ぎゅっ…
ずぷぷぷ
ぐくん♥
ろーあぁ♥

くそっ
ダメだと
わかってるのに
どうして…
ダメだと
思ってるのに……

止められない！
ずっ
びくっ♥
はー♥
あっ♥
ずっ
はっ♥
はー♥
ずっ
あん♥
ずっ
あっうう♥
ずっ
ぬるっ
ぬちっ
ずっ
気持ちいい…！
びくっ♥
ずっ
あぁ♥
パンッ
パンッ
あ♥
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
あ♥
お兄ちゃ…♥
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
はっ…
やあっ♥
こんな…
凄いこと！

もう何も…
考えられない…
考えられない
気持ちいい…っ

お兄ちゃん♥
気持ちぃっ…♥
あ♥
ずちゅっ
咲希！
咲希っ！
はっ
はっ
はぅ♥
はー♥
あ～～♥
きゅぷ
きゅぷ
きゅぷ
ずちゅ
はぅ♥
カラダおかしくなっちゃ…♥
あ♥はぁ♥こわいよぉ♥
ずりゅっ
ずちゅ

俺も…
一緒だから
お兄ちゃ…
いっしょ…
ん♥
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
一緒だから……
だからっ！
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
お兄ちゃん♥
あっ♥
あぁ♥

咲希っ！
びくっ♥
びくっ♥
あ…
ひ…はっ♥
あ♥
あ…あ♥
あ…すきっ…
びくっ
びくっ
びくっ
はー♥
はー♥
はー♥
ぐっ
この…感じ
ああああぁ♥
きゅっ♥
きゅうううっ♥
ぶびゅるるっ

咲希…
は…♥
…ひぅっ♥
あ…♥
待ってろ
今ティッシュ…
大丈夫か？
お兄ちゃん
なんだ？
様子が…
咲希？
……
ずるい
え？

私だけ…
恥ずかしいとこ
見られて…
本当…
不公平
じゃあ
どうすれば？
見せて
え？
咲希…
お兄ちゃんの
……ソレ
ちゃんと私にも
見せて…
……は？

え…
ソレ？
わぁ…
すご…
こんな形なんだ…
はえ～～
「こんな」って
咲希…
あ…
ごごめんね
だってちゃんと
見るの初めて
だもん……
まぁ
いいけどよぉ
これはキツイ
こんなマジマジ
見られるのは…
ねぇ？
触っても…
イイ？
!?
マジかよ!?

断れるわけがない
まぁ…好きにしろよ
ちょん
わ…
へぇ…すごい…
はー…
柔らかい！
本当…不公平
あ…先っぽから
ふにっ
……さっきの残りだよ
ぬちっ…
ふに
ふにっ
ビクッ
ビクッ
へぇ…
残りって
あの温かい感じの…あれ？
お兄ちゃんが私の膣内に出した…
むくむく
ふに
ふに
くにくに
くにくに
あ…においが
むぁっ…
ビクッ
ビクッ
こんな…なんだ
これが何度も
くんくん
すーはー
私の膣内に…
すはー
すはー

咲希…
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
ぴくっ
ぴくっ
はーっ
はーっ
?
もういいだろ?
あまり触り続けられるとその…
もう一回…な?
あ…
気持ちいいんだ……
…教えてよ
その…どうすればいいの?
え?
でもいいのか?
はーっ
はーっ
はーっ
さっき俺ばかりずるいって…
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬる
ぬる
ぬちゃ
くそ…我慢できるわけが…
はー
ぴくっ
はーっ
手で…

わぁ…
軽く握って上下に…そう
どき
どき
どき
どき
どき
どき
どき
すごっこんなに硬く大きく…
同時に舌で先っぽを…
え…し…舌？
これが私の膣内に…
頼むよ…
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
…っ!!
んっ
んっ
は…ふっ
ふっ
ふっ…う
はー
はー
びくっ
びくっ
びくっ

お兄ちゃん震えてる
はーっ
はーっ
咲希…ゴメン咥えてみて
ん…
あんな顔して…
く…上下動かしてっ
…なんだろうこの気持ち…
嫌って気持ちじゃない…
それよりもしてあげたい…なのかな？この気持ち……
咲希ッ…それっ
や…やばっ
咲希…
咲希っ!!

くっ…うぅっ
うぅぅ…
ぐゅるるっ
ちゅぽんっ
ぐゅっ
ぐゅるっ
うあああああ
あぁあ…
ああっ…
ぷぁっ
はぅ…あっ♥
はぁっ…
はー♥
はあっ…♥
はーっ♥
はー♥
どろぉっ
ぐくっ
ぐくんっ
あ…あっ♥

あ…凄い熱くて
におい強くて…
ふーっ
ふーっ
ふーっ
咲希
にちゃ…
口の中に
しみこむ感じ…
無理すんなよ
早く拭かないと
……
んっ…
え!?
ゴクッ…
ムリ…してない
それより…
平気だった?
どき
あ?
ああぁ
上手だったよ
ん…
ならいい…
苦しかったけど
どき
どき
どき
どき
なんなの?
この不思議な
気持ち……
咲希…
バクンッ…

そんな顔で言うなよ…
咲希…
きゃっ⁉
え？ あっ⁉ お兄ちゃん⁉
我慢できねぇ
そんなっ⁉
ちょっ⁉ お お兄ちゃん？
ゴメン もう一度
今射精したばかり
……あっ⁉
あっ⁉…
ああ

あ♥もぉっ
はっ♥
あ♥
はー♥
ぎゅ♥
ずっ
ずっ
自分勝手す…ぎぃ♥
お兄ちゃんっ!!
は♥
はぅ♥
ずっ
はぁ♥
ずっ
あっ♥ふぁ♥
ずっ
ずっ
はー♥
お兄ちゃん♥
気持ちぃーっ♥
ムニッ
ムニュ
はー♥
お兄ちゃん♥
あ♥
ずっ
咲希!
ずっ
お兄ちゃん♥
ずっ
あぅ♥
咲希っ!
はっ♥
ずっ
ずっ
はぅ♥
ずっ
お兄ちゃ…
あ♥あん♥
あん♥
ギシッ
ギッ
ギッ
ギッ
あ♥
こんな…
ずっ
触れ合って
名前を呼ばれる
ことが
あん♥
こんなに心地いい
なんてっ…

あっ♥
はっ♥
うぅ～♥
はー♥
はー♥
や♥ それっだめっだよっ
ちくびっ…あ♥ さきっぽ…
きゅっ
きゅっ
ずっ
くりっ
くりっ
ずずっ
あっ♥
ずっ
はっ♥
あ♥
はっ♥
はー♥
はー♥
あっ♥
はぁ…あっ♥
ずちゅっ
お兄ちゃっ…はっ♥
くにっ
むにゅ
びくっ
ずっ
あぁっ♥
びくっ♥
ずちゅっ
ずちゅっ
ずっ
咲希っ！
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
あ♥
あっ♥
あん
ぐっ
ぐっ
ぐっ
まっ…強くしすぎ…だよっ
ぐちゅっ
あ♥あ♥
はうっ♥
あうっ♥
あんっ♥
お兄ちゃ…あっ♥
ぐちゅっ

あっ♥
やっ♥あん♥
はっ♥
はー♥
はー♥
はっ♥
咲希っ！
ふーっ♥
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
お兄ちゃん…
んっ♥
ふーっ♥
お兄ちゃん♥
ふー♥
はっ♥
はむっ♥
んっ♥
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ふーっ♥
はっ♥
はー♥
あっ♥
あん♥
はー♥
お兄ちゃっ…
あっ♥はっ♥
ギッ
ギッ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
つ…はっ♥
あっ♥
ギッ

熱いの…すごい
射精てる
こっちの方が
お兄ちゃんの
いっぱい感じられて
すごく…
幸せな感じが…

うん
わかった
お仕事頑張ってね
ピッ
お母さん
出張先に泊まるって
え？
…そっか
マジか…
明日まで家に
俺ら二人か…
ご飯どうする？
ん～なんでも
もう何回か…
82%
18:26

馬鹿野郎!!
好き勝手考え
すぎだろ俺!?
俺おかしいんじゃ!?
いくらなんでも
盛りすぎだっ!!

……

外で頭冷やしてくるか
ちょっとコンビニ行ってくるわ
お兄ちゃん待って
ん？なんか買ってくるか？

あの…聞きたいことがあるんだけど
咲希？

俺と義妹の内緒ごと

お兄ちゃん♥
気持ちぃ…♥
あ♥
咲希！
ずっ
ずちゅ
咲希っ！
はぅ♥
カラダおかしくなっ…ちゃ♥
あ♥はぁ♥
こわいよぉ♥
ずっ
ずちゅ
ずちゅ

第4話
おにいちゃんの部屋で
ナイショごと。

聞きたいこと？
……
お兄ちゃんは
どう…
思ってるの？
私たちの
今の…状態
え？
どうって…
それは…
決まってるじゃ
ないか
ゴクッ

よく…ないよな
うん…だよね…
だよな…
え!?
もう…止めようか
お互い
今までのこと
全部忘れて
……なかった
ことにして
前みたいに
普通に……

なっ…
……
何すんだよ!?

あ…
この表情…
どこかで…
は……

離してっ！
咲希!?
何よ…
ぷるぷる
笑顔で話しかけてきて
何度も…私とエッチなことしておいて
「無かったことに」しようなんて
自分勝手すぎ…
それは…
そんな…いきなり突き放すなら…
最初から真顔で優しいことなんて言わないでよ！
!?
勘違い？それって…
!?
勘違いさせないでっ！

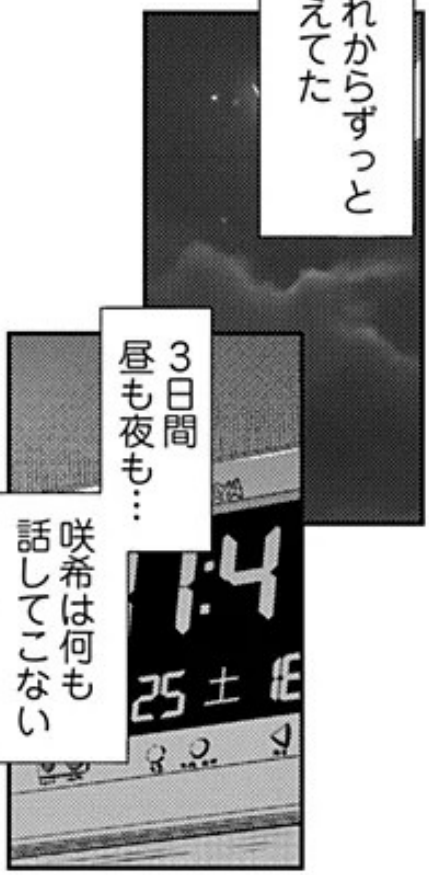
咲希!?
ちょっとま…
……
何よ
なんだよ

どうすれば…

あれからずっと
考えてた

3日間
昼も夜も…

咲希は何も
話してこない



やっぱり…
俺が悪いよな

それ以外考えは
浮かばなかった

原因は
俺なんだから

とにかく謝ろう
今すぐ？
いや朝か？

でも咲希の
勘違いって
いったい何…

わかんね…

は…♥
はっ…♥
あ？ 起きた？
本当 なんなのよ？
はー♥
はっ♥
はー♥
はー♥
ドッ
ク
ン
!!
なっ…
私が考えて考えて 頭の中ぐちゃぐちゃに なってるのに
お兄ちゃん余裕で 寝てるんだもん
前に私が…っ♥ 寝てるとき手を… 出したでしょ？
そのしかえ… しっ!!
ギシッ…。
ズ
ぶちゅん
つぷっ!!

はっ♥
あ♥ ふぁ♥ はぁ♥
あ♥
あん♥
あん♥ パンッ
んんっ♥ んっ♥ はぅ♥
あ♥
どう…よ？ 勝手にっ…
ぴくっ♥
あ♥
どうって…
ビックリするでしょ？
嫌でしょ？ ね…ぇ♥ はぁ♥
始められるのはっ…はっ♥ あ♥
はー♥
ぴくっ♥

……ごめん超気持ちイイ
ぐっ
ずるるっ…
えっ？
あっ♥
ぞく♥
はー♥
はー♥
そんなひろげちゃ…
ちょっ…あ♥
はぁ♥
ぞく♥
ぞく♥
あっ!!
ひあっ♥
だからまさか咲希からしてくるなんて
ずっ
ぐっ
ずっ
あぅ♥
あん♥
はー♥
はっ♥
咲希も本当は
ちがーうっ♥
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ

私はただ…
しかえ…し…
んっ♥
はっ
はー♥
にしては随分
満更でもない
声が…
ぬぢゅ
ぬぢゅ
それだけ？
ぐりぬぢっ
ぬぢっ
そうだ…よぉ♥
もうしつ…こっ♥
ひっ…あ♥
そそれはっ
ちが…んっ♥
はっ♥
あ♥
はむっ
ちゅうう
俺は…何度
咲希としても
気持ちいい
咲希は？
ぬぢっ
はー♥
はー♥
あ…
私は……
……咲希は？
……いい
……んっ♥
ぐりぬぢっ
ちゅぷっ♥
ん…♥
んっ♥んん♥
ちゅっ♥
んん♥
お兄ちゃん♥

咲希っ
あ♥
あ♥あん♥
お兄ちゃ…
んん♥
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
あん♥
これすご…い♥
気持ちいいよお♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
あ♥
はっ♥
咲希の
いつもより
キツキツで
あ♥
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
あ♥
ぐん♥
や…はっ♥
あ♥
たまんねぇ…
はっ♥
はっ♥
パンッ
パンッ
あん♥
そんな…
わからないよ
あ♥
はっ♥
自分じゃ…あ♥
あ♥あ♥
はっ♥
パンッ

すげー
かわいい声出てる
よかったな
母さん
今日いなくて
そんなっ
ぬちゅ
ぬちゅぬちゅ
ぬるっ
ぱちゅん
ぱちゅぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅぱちゅ
ぱちゅん
だめだめ
声でちゃー

んん♥
咲希…
ぱちゅん♥
ふー♥
ふー♥
ん♥
ふー♥
ふー♥
ぎゅっ…
ん…はっ♥
んっ♥
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
う♥
ぱちゅ♥
咲希っ！
ぱちゅん♥
あ♥
だめぇっ♥
はぁ♥
ぱちゅん♥

お兄ちゃ…あ♥
ぐちゅっ
咲希っ
ぬぢゅっ
ずちゅん
咲希っ
はげしすぎ
それっ…あ♥

お兄ちゃ…ん♥
はー♥
あう♥
あ♥
ずっ
はー♥
ずっ
どくどくっ…!!
はー♥
お兄ちゃん♥

っ!?
ごめっ…
あ♥だめだよ膣内はっ…ろーあっ♥
あああぁ♥
ばかぁ…
ごめん…

ごめんな…
言い方悪かった
ん…
急かすわけじゃ
ないんだ咲希を
でもやっぱり…
わかってる
わよ…
咲希…
わかってるわよ…
私だってっ…
わかって…
だからさ
咲希が
許してくれるまで
いや…
ホントのところ
その…なんだ

俺はまだ
このままで…
その…なんだ
…このまま…
あ……
……いいわよ
ムリして言わないでも
もう少し
付き合って
あげるわよ
キツイ言い方だな
おい…
当たり前でしょ？
今日…何度シタと
思ってんのよ
うっ……
ごめん…
でも俺は
まじめに…
……ふんっ
わかってるってば

GO to next page★GO to next page

GO to next page★GO to next page

彼氏の弟に寝取られて…
第1話
彼氏の弟の部屋で…

あ♥
あん♥
ギッ
ギッ
ギッ
ギッ
ギッ
イクぞ…
は♥はい
あ♥膣外に
はー♥
はー♥
どわどわ♥
膣外に…
あ♥あぁ♥
だめっ…
やぁぁ
ふあぁ〜〜♥
ぐっ
ぐんっ

ぐくっ…
はっ…♥
あ…あぁ…
膣内はダメって…
どろっ
ぽっ
…薬飲んでおけよ
ぐくぐくっ
……うん

直人さんこの後よかったらご飯でも…
……
悪い予定が入ってるんだ
そ…そうですか…
サッ
あ…
前も言ったろ？何度も言わせないでくれ
ギリッ
ごめんなさい…

……
…なので
この文法の場合は
こうなるわけですね
ぼ～～っ
ここテスト出ます!!
チェックしておいてね
それじゃ次のページに
はーい
この先生
夏目(なつめ) 綾子(あやこ)
家が近所で物心ついた時からよく遊んでもらってた
昔から俺の想い人で…今は…
カッ
カッ
カッ
くるぇ

兄…直人の
恋人だ
兄貴は一言で言うと冷徹だ
自分が興味あることには自分から近づいていくがなくなれば即捨てる
人の心なんてお構いなしのクズだと思う
綾姉はずっと兄貴のことが好きだったみたいだけど……
ぼ〜〜
どうして兄貴なんだろう…
いつも酷い言葉や態度を受けてるのに
昨日だって…
…くん？
加地君!!
ビクッ
ドキッ
わかってるよね？放課後残るように
あ…
えっー
も〜〜
はい…

職員室
う〜ん
他の先生にも聞いたけど
ちゃんとマジメに授業聞いてるって
ま…真面目って言うか…
フツウには…
成績も他は平気なのよねぇ
うん
私の授業わかりにくい？
うーん…
いやそんなことは…
う〜ん…じゃあ他に…

言えるわけがない
大丈夫だよ
ちょっと最近考えごと多かっただけだから…
綾姉のこと考えてるなんて……
そうは言ってもねぇ…
ん…
あ…
いい方法思いついた
勇君(ゆう)この後用事ある？
え？特にないけど

ほらここ
少し前に「説明しなさい」ってあるでしょう？そこをもう一度考えてみれば……
Bか
正解♪
おぉ

ウチで勉強見るって言った時はてっきり兄貴目当てだと思ったけど
…綾姉やっぱ先生なんだなー
何よ「やっぱ」って
いやー教えるのうまいなーって
えへへ♪
ありがとでも勇君がちゃんと聞いて考えてるから解けるんだよ

ヤル気がなければどんなに教えてもダメだもの
それに
やっぱりわかってもらえるのが一番うれしいからねー
へぇ～
俺の思いすぎかな…
カチャ

勇人
母さん オヤジ
今日遅くなるから…
お？ なんだ
来てたのか
ガチャ
直人さん
は？
あぅん!!
ちょっと勇君の
勉強を見に！
俺はちょっと
忘れ物と夜のことを
勇人に言いにきた
だけだ
そうなんだ
じゃ 勇人
伝えたからな
ガチャ
あ…
わかったよ
兄貴
なんだよ
そんな
うれしそうな…
ガチャ
あぁ
あんまり綾子に
迷惑かけんなよ
メシは一人で
適当に
済ませるから
勉強なんて
遅れるやつの
自業自得なんだ
それで大人の
貴重な時間を
とるなよ
そんな
勇君は…
バタン

……
気にしないでね!!
誰だって苦手な
科目の一つくらい…
いいよ別に
もう
慣れてるし
それより
綾姉
うれしそう
だったね
ドキッ
これも目的
だったの？

え？え？
そんなこと…
あ…
えっと
その…
……
しゅん…
…ごめんね
ちょっと期待してた
…かも
ビク

くそっ!!
二人して俺のことバカにしてんのかよっ!!
!?
勇…くん…

劣ってることくらいわかってるさ!
敵わないってわかってるよ!

俺だって綾姉のこと…
今日だって真面目にやろうって…
勇君…

ぎゅっ……

どきっ

ごめんね…

ろわっ…♡

軽率だったね私…

綺麗ごと言って先生失格だね私…

ごめんね…

なんだよ…

ガッ

今更いい人ぶりやがって…

す…

くそっ

ぐっ

えっ！

きゃっ!!
勇君?何…きゃっ!!
ドサッ
え…
俺だって…ずっと好きだったのに
なんで俺だけこんな気分にならなきゃいけないんだよ…

え…今好きって…
私の…こと？
イラッ…
ズキッ…
鈍感だよね
すっ…
本当どこまでも
好きだよ綾姉
んっ!?
ぐっ
ぐっ
んっ…
んん〜〜!!
ぐっ

あっ!?
ばっ
ぐいっ
勇君！だめっ!!
ぷるんっ♡
綾姉のおっぱい…
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
やっと触れた…
フカフカだ…やわらかい…
え？やっとって…？
あっ…だめぇっ
むにゅ
むにっ
むにゅ
勇君!!
お願い
ねぇ!!
ぞくっ…
止め…
ちゅぱっ…
あっ!?
ぐんっ
やあっ…

や…だめっ
ねぇ勇く…ん♡
お願…ひっあ…
やめ…て
お願い…ふっ♡
勇く…
んっ!!
んっ
ん～っ
綾姉が
好きだっ!!
それでも
俺はっ
言えば
いいっ!!
もうこれ以上は…
…ね?
言わないから
誰にも…ね?

はーっ
ぬるっ…
はっ
綾姉…
はっ
はーっ
好きだ
はーっ
……お願い
それ以上…
かあああ♡
言わないで
……
やだ
好きだ
ぐっ
あ…
ぐっ
好きだ
好きだ
ドクッ…
好きだ
ドクッ…
好きだ
パサッ

あっ!?
……
いくよ
綾姉…
だめ…
はーっ
ぬぽっ…
だめ…
はーっ
はーっ
だめ…
綾姉
好きだ
ぼそっ…
っ…

綾姉
好きだよ
あ…
あ…
勇く…
あぁ…
っ…あぁっ!!

ずっと
夢みてた
うわ
これが…
綾姉の…膣内(なか)
なんていうんだ
よくわからない
けど…
けど…っ!!
気持ちいいっ!!
綾姉っ
勇くんっ

綾姉好きだ
ずっ
ずっ
はー♥
ずっ
はー♥
好きだ
はー♥
ぐっ
また言っ…んん!?
ちゅっ
んっ…
むちゅ
んん〜っ
ちゅぷ
ん…ん〜〜っ
ぷはっ
やだ…あん♥
はぅ…あ♥
あっ♥
はっ♥
はー♥
ぐっ
はー♥
パンパンパン
嫌だっ…
勇くんっも…止めっ…
はぁっ♥
パン
好きだっ
綾姉が好きだ!
ぬちゅ
ぬちっ
あん♥
ぬちゅ
やだ…ん♡
強す…ぎっ
はぁ♡
ぬちっ

やっぱりそうだ
パンパンパン
あん♡
パンパンパン
はっ♡
好きって言うと
ふー♥
ゆるひっ…あっはぁ♡
ふー♥
お願っ…も…うぅ♡
ぷるぷる
ぷるぷる♡
は♥
たぷぷ
反応が大きくなる
好きだっ
ずっ
ずちゅ
やぁ♥
ずちゅ
好きだ
はっ♥
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬるぬちゅ
ずちゅ
はー♥
はー♥
綾姉っ
好きだっ
ずちゅ
ずちゅ
はっ♥ああ♥

綾姉
気持ちいい？
……いいよ
言わなくて
目をみれば
わかるから…
…はっ♥

も…むりっ
勇くっ…ん♡
はっ♥
はー♥
ずっ
ずっ
はー♥
おねがっ…
ゆるし…てぇ
ダメだよっ
綾姉っ
ガッ!!
あっ!!
はぅ♥
やらっ…
強くしなっ…
ぐちゅん!!
びくんっ
あぁん♥
ずっ
ずっ
絶対もう
逃がさないからっ
あ♥
は♥
はっ♥
はー♥
ずっ
ずっ
あん♥
あん♥
ずっ
ずっ
やらっ…は♥
あぁ〜〜♥

ずっと好きだよ
あぅっ♡
あん♡
あ♡
だからこのまま…くっ
いいよねっ…
!!
だめっ
勇くんっ!! おねがっ…あっ!?
やっ…あっ!?
あはっ♥
あぁぁ〜〜〜〜♥

あ…♥
びくっ♥
びくびくん♥
びくっ
びくっ
びくっ
びくっ
びくん
ぐぐっ…
射精て…あぁ……っ♡
あぁ…
あ…あ、
ぶるるっ
はーっ
はーっ
はーっ
どろぉ…
ぐぽっ
あ…
やあ…ぁ…

…帰る
綾姉…
ごめん…
その…俺
でもっ…俺本気なんだ!!だからっ
バタン
綾姉
……
気持ち利用して…
断れなくて…
サイテーだ私……

きゅっ

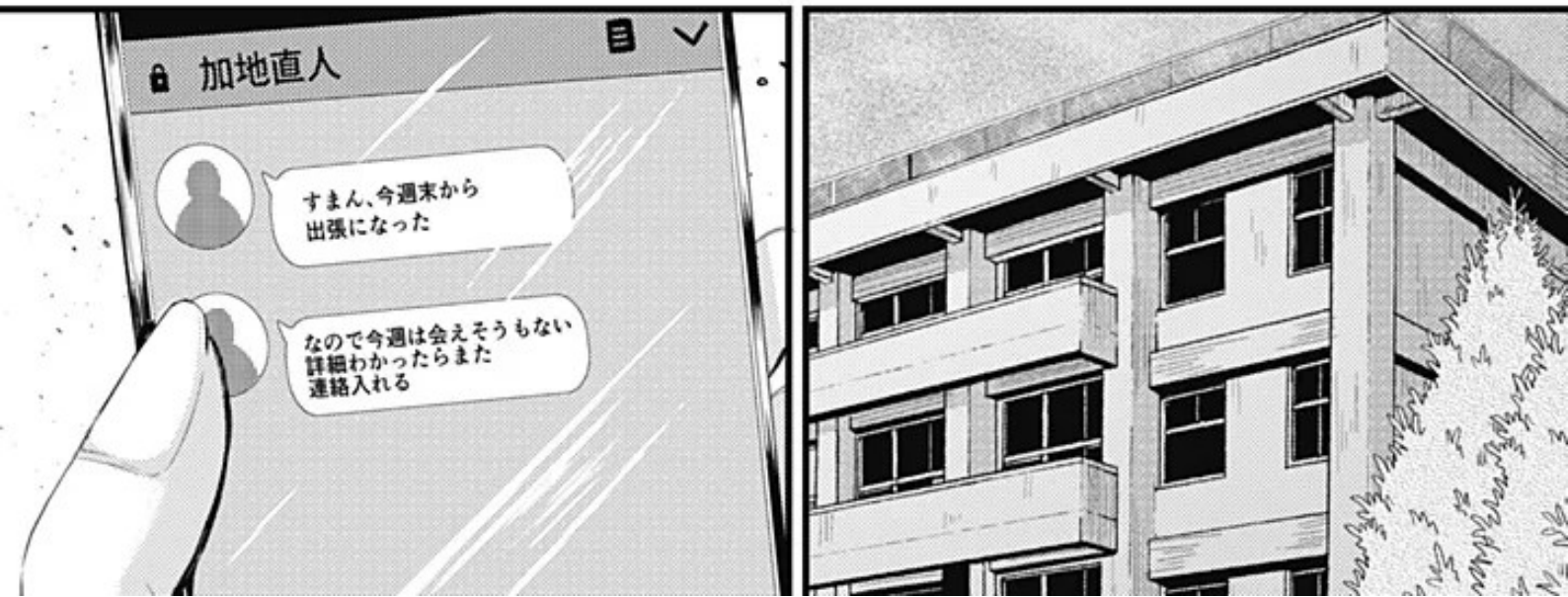
彼氏の弟に寝取られて…

第2話 学校の図書室で…

♡HOTEL
あんはっ♥
直人さんっ♥
んぁ♥
あ♥
は♥うぁ♥
は…うっ♥
直人さん…好きっ
はっ♥
はっ♥
はーっ♥
はーっ♥
あっ♥
好きですっ私っ…
…いくぞっ…
はーっ
はーっ
はーっ
っ…
う…んっうん♡

好きだ綾姉!!
あ…
ぱっ
やっ…はっ♡
そんな…
あっ
ずっ
ずっ
ずっ
──なんで
…今…
っっ…んっ…ふっ…
ずっ
ずっ
くっ!!
びゅるっ
はっ
ああああっ
……っ!!
はーっ
はーっ
あ…
ずるるっ
あ…
綾子…
……
はー
はー

綾子？
シャワー
あびてくる
…あ
ううん
ギシッ
なんでよ！今
一緒にいるのは
直人さんなのに
サー…
久しぶりに…
やっと日が合って
ずっと一緒なのに
それなのに
…一瞬といっても
なんで…


加地直人
すまん、今週末から
出張になった
なので今週は会えそうもない
詳細わかったらまた
連絡入れる

またしばらく会えないのかぁ…
しゅん…
わかってるけど……
私…今何考えて…
ブンブンブンッ
どうかしましたか？夏目先生
あっ…すすいません なんでもないんです
トキ…
そ…そうですかならいいんですが
バカバカ仕事中なんだから私…
そうだ先生ちょっとお願いが今お時間ありますか？
実は私 今からちょっと外出しないといけなくなって…
え？はっはいっ
じゃ悪いけどたのむなそれ
ブロブロ…
あぁ
図書室の先生に渡せばいいからさ

今度昼メシ忘れんなよー
おう
ゴメンな
わかってるって
机においてくるだけでいいからさ
重っ…
ま…いいか
何もしてないよりしてた方がいい

あれから綾姉とは話してない
何を話せばと言うよりもどんな顔して会えば…

あんなことしておいて今さら俺が何を…
……何をって
ガラッ
バカかよ俺もうできるわけない
嫌われてて当然だろうが
図書室
失礼します
でもせめて…

謝りた…
ごくろうさま
話は
聞いてるよ
田中先生は急用で
私が代わりで
受け付けるから…
あ…
ど…
どうしよう
何話せば…
本置いて
とっとと帰…
ごくろうさま
勇君

つ…
ついてきて
しまうところ
案内するから
あ…う
うん
…
目をそらして
…当たり前だよな
なんとか
タイミングみつけて
ちゃんと
謝らないと…
プロプロ…

これで全部？
トォ
あぁ
渡されたのは
これで終わり
そっか…
ごくろうさま
……
…じゃ
これで
終わりね
あ
綾姉…俺っ
待っ…
ドン!!
スッ

カッ!!
ポッ…
ポッ…
ポッ…
ザアァァァ…………
ぶるぶる
ぎゅ
あ…
綾姉…?
ち違うの
私…雷
苦手で…
はあっ…
ドキ
ドキ
!!
ひやっ!?
ぎゅっ
ムニュ

ゴロゴロ…
アアア
ゴロゴロ…
やめて!!
私そんな
つもりじゃ…
!!
この間は
ごめん
ずっとそれが
言いたくてっ
でも…
やっぱ諦め
られねぇよ…
綾姉
好きなんだ…

…やっぱりダメっ
これ以上はっ
綾姉!?
そんな軽々しく
気持ちを言うのは
よくないと思う
なんでだよ
俺は綾姉が
好きだ
この気持ちに
ウソはねぇよ
でも…
これだけは
本当だっ!!
この気持ちだけは
負けない
誰だろうと
兄貴(あいつ)だろうと
俺は一番
綾姉が好きだ
好きだっ

やめてっ
…？
綾姉？
…
私は直人さんが
…なのにっ
それなのに
なんで!?
ふるふる
え？
なんで
こんなに頭に
残るのよ…
勇君の言葉

残るって…
そんなこと言われたら…
あ…
そしたらもう俺は綾姉に近づかない
綾姉…
嫌なら拒否してくれ
家から出て消えるよ…
そんなっ…!
あ…
好きだ
綾姉…
どきどき
どきどき
ずるいよ…

ザァァァァ
ゴロゴロ…
あ…
ぶくっ…
ふっ♥
ふ♥
ぶくっ
ぷるぷる
勇く…
あっ♥
声ガマンしてよ
はっ♥
はっ♥
ぷロッ
そんなっ…
ぶくっ!!
ぶくっ
ぶくっ
するるっ
カギかけてないからね
さわ
さわ
勇くっ…ん♡
まっ…
ふっ♥
はっ♥
ふ…あ♥
はっ♥
やっ…はっ♥
あぁ…う♥
どわわっ♥
あ♥
どくっ♥
ちゅぱっ
ちゅっ
ちゅうううっ
好きだよ綾姉
すり
すり
ぶくっ
もにもに
もに
好きだ…

なんで？なんでこんなに
はっ♡あ♡
好きだよ…
やめてお願い…
……っ♥
……の!?
はっ♥
はっ♥
あっ♥
はっ♥
そんなっ
こんなトコでっ…
見られたらヤバイよね
あ♥
こんなになっちゃってるのにね
まっ…て
だ…めぇっもぉ…う♥止めっ…はっ♥あ♥

くぅぅ
はっ
ううぅ
ぶっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぐっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
綾姉…すげーかわいい顔してイくんだね
あ…
ぴくっ
はっ
はっ
ぴくっ
ぴくっ
はっ
あぁぁっ
はっ
そ…んな…
あっ…
ガラガラッ
あれー誰もいないよ
おかしいねーどうしようか？
あせっ
早く元に服っ…
勇君っ!!人来てっ…
……立って棚に手をついて

え…
っ!?
ちょっと!?
勇君っ!?
…黙っててよ
そんなの無理…
あっ!?
待って…お願いっ!
綾姉
好きだ

ぐっ!!
ばくっ♥
ばくばくっ♥
あ…ウソ
んっ♥
んぁっ…♥
ふ…っっ♥
ばちっ
ばちっ
ばちっ
ばんっ
ばんっ
ばんっ
ばんっ
ばんっ
ばんっ
ばんっ
ん…ふっ♥
…んぁっ♥
…んぁ♥
勇君なのに
なんで…

気持ちいいのっ!?
っ…
はっ♥
はっ♥
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ぐっ
はー♥
はぁ♥
変だよ私のカラダ
勇君だよ？直人さんじゃないんだよ!?
なのになんでっ…
ずっ
ずっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
あぁ♥
あぁ♥
あぁ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
はー♥
あ♥
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
こんなに気持ちいいの？
や…はっ♥
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
勇く…んんっ♥
強すぎっ
声でちゃ…あ♥ふぅ♥
ぞくっ…
してるんだよ強く…でも

まだ…さっき入ってきた人出てってないっぽいから
!?
ココ置いとくかー
誰もいないよね
声…ちゃんとおさえてよ？
そだねー
ん～っ…ふぅう♡
ほらほらガマンして
ふぉんな
ふひあ…お
じゃあバレてもしょーがないね
来ないの祈ってて…

…綾姉
こっち来そうだよ
見られちゃうかも…
はーっ♥
!?
はーっ♥
そんな!?
はーっ
ゴメン止められないっ
ぐっ
も…俺…
ぐっ
ふ…っ♥
んんっ♥
んっ〜〜♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥
はっ♥

綾姉…
好きだよ
綾姉
綾姉っ！
綾姉

そうだ
今日半額だ
ドナドナバーガー
あっそうだ
行こ行こ♪
…行ったね
よかったね
綾姉
…はっ♥
ガマンしないで
平気だよ
そんなっ
あ♥あうぅ♥

よかったよね
見つからなくて？
うんっ♥
はー♥
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
はー♥
俺に犯されて
うんっ♥
よかっ…は♥
あっ♥
はー♥
よかっ…はっ♥
あ♥ あぁ♥
ずんっ!!
びくっ♥
どくっ♥
びくっ♥
どくん♥
ずんっ
あっ♥
びゅるるっ

う…っ
ぬぽっ
どろっ…
はーっ
あぁ…
はーっ
…
綾姉…
はーっ
はーっ
ゴメン…
でも好きなんだ…
あ…
っ…
ずっと…
ずっと好きで
俺…
俺…
なんで…
私は勇君の
声がこんなに…
こんなにうれしく
感じちゃうの…

ゴゴゴ…
ゴゴゴ…
アアア

彼氏の弟に寝取られて…

第3話 密会はホテルの一室で…。

ガチャ
……
行ってくる
はーい
いってらっしゃい
なんだ直人も
忙しそうだな
ほーそうか
ええ昇級
かかってるから
頑張りたいって
コポポポ…
勇人もそろそろ
受験考えて
頑張らないとね
そうだな
母さんの言う通り
今から頑張れば
後々役立つぞ
ん……
頑張ってね
勇人も
モグ
モグ
モグ
ウゼエ…

まあ…
その忙しいおかげで
綾姉とはあまり
会えてないようだ
ざまぁみろ

いまのうちに
綾姉との時間を
少しでも増やして
綾姉～!!
ドキッ
ビクッ
前より少しでも
兄貴より俺を…
ゆ…勇君
おはよう
綾姉
あ…
…お…
おはよう…
たっ
一緒に
行こうよ?
そういえば
兄貴がさ…
ごっ…
ごめんね
ちょっと寄る
ところあるから
また今度ね
サッ
え…?
あ…あぁ
…なんだよ
朝っぱらから
寄るトコって…
でも
すっ

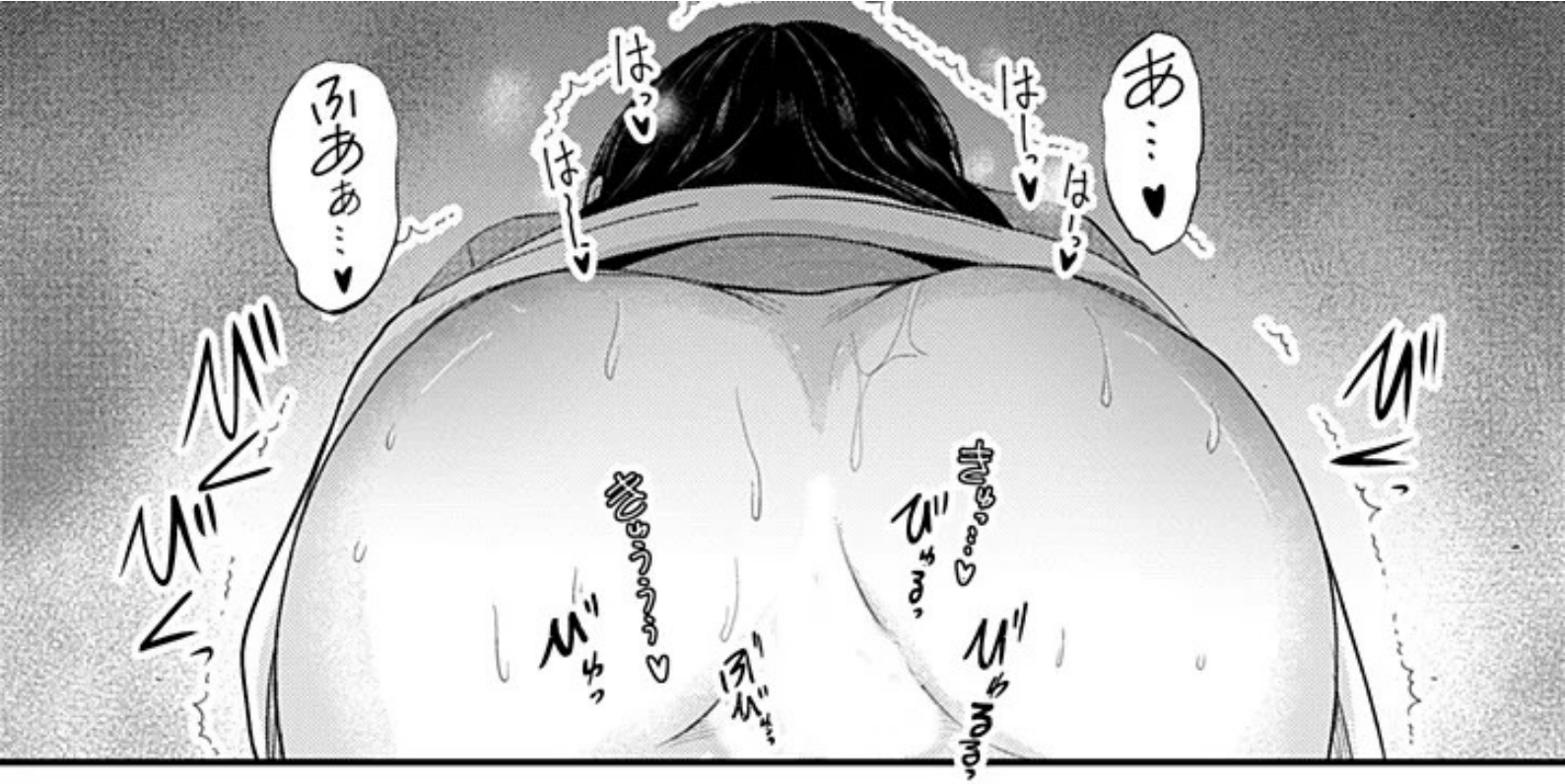
キーンコーン
カーンコーン
ワイワイ
ガヤガヤ
てさー
あはは
綾姉
冷たい態度しててもさ
メールすれば必ず来てくれるよね
俺のトコロに
……

たまらない
ほら早く
ちゃんとやらないと
くわえて
次のチャイム
鳴っちゃうよ？
間に合わなく
なっちゃうよ
……
すごい…
カワイイ顔
してるよ
これも兄貴に
教えてもらったの？
そっか
じゃあ…

一緒に勉強してこ
俺と
んん!?
兄貴としてこなかったことをしてる
じゅぽー
じゅっ
じゅぽっ
んっ♥
んん♥
俺と
綾姉がっ!!
ぬぽ〜〜
どろぉっ…
はぁ…♥
!!

ん…勇君
ちょっと…いい？
連絡が…
ビクっ…
……
ダメ
まだ俺と
いるんだから
ちゃんと
最後まで
終わってから
だよ
ゴソゴソ
ポンっ
え…
最後って――
勇君!?
ビクッ
すごい
口でしてたのに
下もこんなにして
ぬろっ
知ってるんだよ
その音が
勇君
時間もないから
ね？
電話も
切れちゃ…
ぬろっ
くっ
はっ
兄貴から
だってのはっ!!

俺と直で会った時はあんな顔してたくせに
あ♥
あっ♥ やぁっ!!
綾姉 声
んんっ!!
たかが電話一回くらいで
なんでそんなに出たがるんだよ
今一緒なのは
繋がってるのは



あ…♥
はーっ♥
はーっ♥
はっ♥
はーっ♥
ふあぁ…♥
びくっ
びくびくっ
きゅっ…♥
びゅるっ
びゅるるっ
きゅううう♥
びゅっ
ぶびゅっ

はーっ
……好きだよ綾姉…
はーっ
はーっ
はーっ♥
はっ♥
はーっ♥
……
はーっ♥
びくっ
きゅん…♥

なんで…兄貴なんだよ…
う…うん…
じゃあ…私先に下りるから
なんで…
なんで…

電話が鳴った時は
直人さんの顔が
頭に浮かんだのに
彼の言葉が
頭に残るの…
ギュッ
何があっても
好きなのは…
私は…
ギリッ
……
どっちにしても
よくないよ私
こんな形で
直人さんを裏切って…
ちゃんと
しないと私

私が好きなのは直人さん
ずっとずっと好きで…
学生の時に告白して…
たしかに直人さんが就職してから会えない日が多いけど
この気持ちは今も変わらなくて
!!
私…サイテーだ…
はぁ…
コッ
嫌なのに…嫌なハズなのに
好きって言われることがこんなに心に響くなんて
私は…
直人さん…あっそうださっきの…
あ…
綾姉…どこだ
まだ学校にいるハズなんだけど…
うーん…

先にメールで
場所聞けば
よかった…かな
いたいた
フツーに
普通に…
すっ
今日は…
やめとこう…
次の日
何回か声をかけたが
何か考えごとを
してる感じがして
数日間
タイミングを
失っていた
そろそろ
平気かな…
そう思い始めた
頃だった…
んっ

引っ越しワクス
なっ…
キズ注意しろよーっ!!
はっ!!
はっ!!
はっ!!
あら聞いてないの？直人から
転勤で隣町に引っ越すのよ
直人が勇人には自分から言うって…
なんだよそれ聞いてねーよ
えーそうなの？
あらまぁ
悪いな勇人

言い忘れてたわ

ギロッ

綾子も一緒に行く

いつまでも人に頼って勉強されても困るしな

!!

なんだよ…あの目つき

はーっ

はーっ

はーっ

スッ

まさか…

ポチッ

ごめんね
私の家具もう
運んじゃってて
そんなっ
それじゃ
本当に兄貴(アイツ)と
……
最近ずっと
迷ってた
え？
勇君に
「好き」って
言われる度に
私の本当の気持ちは
どうなのかって
直人さんが好き
…なのに…なのに
ギュッ…
私は…
そんな自分を
責めないでよ
綾姉!!
ヒロ…

綾…ねぇ…
勇君…
二人きりで
会うのはこれで
終わり

イヤなら今すぐ
帰って
すっ
なっ…
ずり
これを守って
くれるなら
今夜だけ…

私 何されても
イイから…

お願い
これで終わりに
して…

かあああっ…

まって…いきなりそんなっ
はー♥
くっ…♥強くしちゃ
うるさい
はっ♥
はー♥
何してもいいんだろ!!
っ!!
勇くっ…もっ…私っ♥
あっ♥
はっ♥
あぁあぁ〜♥
あ…♥はぁっ…♥
…次
はーっ♥
え…?

くそっ
あ!?
んっ!!
…っ
かあああ♡
くっ…っ
んっ…
はーっ
はーっ
…なんだよ
顔そむけないでくれよ!!
きゃっ
んんっ!?
何回も見て…挿入しただろ!!
はっ…っ
んんっ!!

くっ!!
ぶるっ
ぐっ!!
んんっ!?
ぐぐぐ…
う…うっ…はっ
う…おぇっ
はーっ
げほっ!!
あ…えっ
げほっ
はーっ
はーっ
……
…はっ
うぇっ
…綾姉
ぱ
けほ
げほ
うぇっ…
ギシッ
げほっ…
……え?

あっ
嫌だ…
俺は綾姉が好きだ
勇君それはもう言わないで…
嫌だ!! 何度でも言う
好きだ!!
ダメ…
好きだ
好きなんだ
お願…勇く…
好きだ!!

あ♥
パーン
パーン
パーン
はっ♥
はー♥
あ♥
はー♥
はっ♥
あ♥
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
ぬちっ
やっ…んぁ♥
んぁ♥
あ♥
あ…はっ♥
ぐちゅ
ぬちゅ
これっ…はっ♥
深くっ…
当たっ
…る♥
あぁ♥
綾姉…
綾姉っ
はっ
はー
はっ
はー
あっ♥
はー♥
はっ♥
あっ♥
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ギッ
ギッ
ギッ
ギッ
あ♥
あ♥
あ♥
あ♥
はっ

好きだっ
やだっ…
もっ…
あっ
好きだっ!!
言わないで
それっ…
私にはっ…んん!!
んん…
んっ
んんー

ずっと好きだ!!
これからもっ
だめっ♥
だめだよぉ
それは…あ♥
一回でいいから
言ってくれ
俺のことっ
今だけで
いいから綾姉っ
綾姉!!

勇く…
だめぇ…♥
きっ…あ♥
すっ…はっ♥
あああぁ♥
ぴくっ
ぴくっ
きゅう♥
ぶびゅるるるっ
びゅっ
びゅるっ
ぶびゅっ
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
綾姉…
はー♥
はー
ぶるるる
はー♥
はー
はー♥
はぁ♥
は♥
好き…だ
は♥
え── 急ではありますが

夏目綾子先生が
○×学園の教職員不足のため
本校から異動となりました
夏目先生も
折角馴染んだこの学園を
離れるのはつらいということ
でしたが……
常に助け合いの精神を
大事にする本校と
しましては～……
しばらくは臨時で私が
担任となりますので
みなさんよろしく
お願いします
ザワザワ
マジかよ
急だな
ザワザワ
大丈夫

まだ勇君との
ことはバレてない
と思うから
今からなら…
また元に戻せる
……
でも俺は……
綾姉を本気で
勇君
何度も
言わせないで？
もう子供じゃ
ないんだから…
わかるでしょ？
綾姉のあんな目
初めて見た
冷めた目…
…ゴメン…
今のままで
いるのが一番
穏便に済むって
あの頃の
笑顔での関係は
もう無理なんだな
ガキの俺でも
なんとなく
そんな気がした…

あぁぁ…

【俺と義妹の内緒ごと】美術館①

【俺と義妹の内緒ごと】
美術館②

俺と義妹の内緒ごと

一話一話の間が
空いて割と長い
付き合いになった
咲希ちゃん

今後も義兄ちゃんと
ツンツンしつつ
イチャイチャする事でしょう

勝月

彼氏の弟に寝取られて
綾姉はあんまり笑顔が描けなかったのが心残りであります…
朧月

あなたの妄想を叶えてくれる美少女天使たち

The Girls Who Make Your Dreams Come Ture

俺と義妹の内緒ごと
【描き下ろしおまけ付き特装版】

著者　睦月

発行　ソルマーレ編集部

装丁　sol design works

★この作品はフィクションであり、実在の人物、団体、事件とはいっさい関係ありません。

© 睦月/ソルマーレ編集部

※作家先生へのお便り、この作品に関するご感想などは以下までお願いします。

〒541-0041 大阪市中央区北浜4-7-28 住友ビル2号館2階
ソルマーレ編集部 睦月先生宛